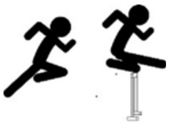
あゆみ坂

校訓／教育目標
誠実　明朗　協調　勇気
自立心と感謝の心をもち、
進んで他者や社会に貢献する生徒の育成
～笑顔の登校・感謝の下校～

宇城市立小川中学校
令和７年度第１５号
（９．１９）
文責 岩田　雅子

村竹ラシッド選手の言葉から学ぶ ～これからの生き方～



東京で行なわれている世界陸上で日本の村竹ラシッド選手が男子１１０メートルハードルで１３秒１８のタイムで５位入賞を果たしました。試合後、彼はこんなことを言っています。

「足がもつ限り、何年かかってでもメダルを狙いたい」

彼は、メダルが取れなかった悔しさや反省は感じながらも、いつまでも「なぜ失敗したのか」にとらわれず、「どうなりたいか」という未来を見つめて、前を向いていました。この考え方は、あゆみ坂「第13号」で伝えた「未来志向の目的論」と同じ考え方です。

「どうしてできなかったのか？」と過去の原因ばかりを気にするのではなく「どんな自分になりたいのか」「それに向けて今、何をするのか」と未来から今を考えるということです。うまくいかない日があっても、それは「終わり」ではなく「通過点」。大切なのはこれからどうしたいかです。

皆さんも是非、自分の「目指したい姿」を考えて欲しいと思います。そして、今日の自分がその未来に一歩でも近づけているか自分に問いかけてみてください。

オープンスクール・給食試食会 お世話になりました

１８日（木）にオープンスクールと給食試食会を実施しました。天候が悪い中でしたが多くの保護者の皆様に来校いただき感謝申し上げます。生徒たちが真剣に学びに向き合う姿や教師との温かなやりとりなど、普段の学校生活の様子をそのままお見せすることができたのではないかと思います。参加の皆さまからは「普段の様子が見れてとても良かったです。」や「楽しかったです。」いう感想をいただきました。

また、研修委員会の企画による給食試食会では、中学時代の思い出話等で盛り上がり、短い時間でしたが楽しい給食試食会となりました。試食後の感想には「野菜がたっぷりで美味しかったです。」「栄養満点の給食に感謝です。」等をいただきました。今後も保護者の皆様と連携しながら、生徒一人ひとりの成長をしっかり支えていける学校づくりを進めてまいります。

※次回のオープンスクールは、1月13日(火)を予定しております。